

10 月 28 日発行

＜たちねハビリテーション病院 理念＞

1. 人権を守る無差別・平等の医療
2. 安全・安心・信頼の医療
3. 安心して住み続けられるまちづくり
4. ヘルスプロモーション活動の推進

講師：
「不眠症について」 田崎智巳さん (たちね介護薬局薬剤師)
「インフルエンザ」 篠田明美さん (たちねハビリテーション病院看護師)

今年は流行が早いようです

10 月 4 日、いきいき八田地域交流スペースにて、今年度第 4 回目の健康講座を開催し、23 人が参加しました。

前回より薬剤師のミニ講座とメインテーマの 2 本立ての講座となり、今回は、たちね介護薬局の田崎薬局長より「不眠症」についてセルフケアやお薬のお話を聞いた後、たちねハビリテーション病院 5 階病棟の篠田看護師長を講師に「インフルエンザについて」のお話をして頂き、予防法などについて学習しました。



田崎薬剤師



篠田看護師

「インフルエンザ」と「風邪」は違います

	インフルエンザ	風邪
原因	インフルエンザウイルス (A 型・B 型・C 型)	ライノウイルスなど
症状	・ 38℃以上の発熱、咳、のどの痛み、関節痛などの症状が急激に出る ・ 肺炎や農園などの合併症が起こることがある 予防接種の効果などで高熱にならないケースも…	・ 鼻水やのどの痛みなどの症状が比較的ゆっくりと出る ・ 熱は高くないことが多い ・ 合併症を起こすことはほとんどない
流行の時期	1～3 月が流行のピーク 4 月・5 月まで流行することもある	一年中

次回「健康講座」開催のお知らせ。12 月 6 日 (金) 14:00～ 場所: いきいき八田地域交流スペース 内容: 健康体操 参加は無料。どなたでも参加出来ます。お楽しみに!